

※切り取り線で切り取り、8つ折りにして財布やカードケースに入れ、常時携帯してください。  
 ※「渡航者情報」と「緊急連絡先」欄の空欄については、渡航前に必ず英語表記で追記してください。

## 安全マニュアル



・渡航前に必要情報をご自身で記入してください。  
 ・海外渡航時は常時本マニュアルを携帯してください。  
 ・八つ折りにして財布やカードケースに収納可能です。  
 ・自身の意識がない状況時に救難者が確認する場合があります。

### 渡航者情報 Personal information

名前 NAME	
年齢 AGE	
血液型 BLOOD TYPE	
アレルギー /ALLERGY	
服薬中の薬 MEDICATION	
既往歴 MEDICAL HISTORY	
保険会社と番号 TRAVEL INSURANCE	
緊急連絡先 EMERGENCY CONTACT	

### 緊急連絡先

佐賀大学 部局等総務	
外務省 海外法人安全課	+81-3-5501-8160
外務省 邦人テロ対策室	+81-3-5501-8165
外務省 領事サービスセンター	+81-3-3580-3311
日本大使館 総領事館	
保険会社サポートコール	
渡航国 救急番号	
渡航国 緊急警察番号	

### 荷物の紛失・盗難発生時

**警察へ通報・保険会社へ連絡**

- ・警察署で被害届を提出し、盗難証明書を取得する
- ・クレジットカードを止める
- ・保険会社に必要な手続き、書類を確認する
- ・佐賀大学危機管理責任者へ報告する
- ・生活必需品を失った場合はその補償について保険会社に確認する
- ・パスポートを失った場合は大使館・領事館へ連絡する
- ・現地警察・日本大使館・領事館の指示に従う

#### 急な体調不良時

**保険会社、救急へ連絡する**

- ・保険会社のサポートコールに連絡し症状を正確に伝える
- ・救急に先に連絡した場合は保険証券を用意して救急の到着を待つ
- ・保険会社に通訳の手配を依頼する
- ・前日からの飲食の履歴を思い出す
- ・「渡航者情報」記載の病歴やアレルギーに不足がないか確認する
- ・佐賀大学危機管理責任者へ事後に報告する

#### 火災発生時

**在外公館、警察、消防、救急へ連絡する**

- ・認知次第、荷物にこだわらず直ちに屋外へ向かう
- ・高層階にいて下階に降りられない場合は屋上へ上がる
- ・頭を守り姿勢を低くし、布で口を覆う
- ・火元の部屋からの脱出時は扉を閉める
- ・エレベーターは使わない
- ・部屋のドアは開ける前にドアノブを触り、高温の場合はドアを開けない
- ・避難後になにが起こっても建物に戻らない
- ・佐賀大学危機管理責任者へ事後に報告する

#### 自然災害発生時

**安全を確保し在外公館、当局の指示を待つ**

- ・屋内外問わず、落下物に巻き込まれないよう頭を守り周囲に物が少ない場所に留まる
- ・二次災害リスクがない限りその場に留まる
- ・落ち着いたら被害状況を目の届く範囲で確認する
- ・携帯、テレビ、ラジオなどで情報を収集する
- ・周囲に罹災者がいても自身の安全が完全に確保されるまで動かない
- ・意識的に冷静になるよう努め、周囲のパニックに巻き込まれないように心がける
- ・佐賀大学危機管理責任者へ連絡し指示を仰ぐ

#### テロや暴動・急迫不正な侵害発生時

**安全な場所へ避難、抵抗しない**

- ・強盗、テロリスト、暴徒へは一切抵抗しない。
- ・侵害者に対する動きは意識的にゆっくりと動く
- ・相手と視線を合わせず下を向く
- ・目立つ行動を避け、貴重品はしまう
- ・逃げられる状態であれば逃げる
- ・安全な建物に避難したら施錠しバリケードを作る
- ・着信音は切り、遮光する
- ・在外公館、警察に支援を要請する
- ・落ち着いたと思ってても外出は避ける
- ・佐賀大学危機管理責任者へ連絡し指示を仰ぐ

11